





## 連邦政府がMRSと交渉へ

政府は、鉄道コンセッション契約を前倒して更新するというカーディナル・アネル・サンパウロ（サンパウロ大都市圏環状鉄道）の建設計画実施という交換条件で、2026年にコンセッション契約が終了するが、R3以上の事業認可期に遅れていた。この最新の計画では、MRSが2000年代から現在まで受け止められており、2000年以降送りされてきた。

間の延長と抱き合わせる形で建設を狙う。

フエロアネル・サン

パウロは国内で最重要と位置付けられる物流事業を想定している。な

どである、サンパウロの鉄道会社

（CPTM）にとっては現時点では存続しない。

現在、主に穀物を輸送する貨物列車は、CPTMの旅客列車への影響を避けるため、とりわけ早朝の通勤時間帯の利用が

規制される状況にある。

フエロアネルは、大都

市圏を環状に結ぶことで

大都市圏を通じるだけ

の貨物列車の都市部への

線と接続するカンボ・リ

ンボ・パウリスタから、

サンパウロ方面との接続

が可能になると期待さ

れている。（11月付掲載）

## ゴム生産者の自衛策か

### 輸入税率の引き上げ要求

ゴムの国際相場が下落する中、セガード投資を保証するよう求めている。ゴム生産者が、貿易会議所（Camex）に対してゴムの輸入税率を現在の4%から3%に引き上げるよう要請している。

市場では、一部の市場で需

求が後退しただけではな

い。

院（IBGE）による

データによると、国際

相場では、この間で需

求が後退しただけではな

い。

院（IBGE）によると、国際

相場では、この間で需

求が後退しただけではな

い。

# ニッケイ俳壇

富重久子 選

(865)

◎夏衣身も心まで解き放つ  
○老友の漬物談義きゅうりのみ

一日のドラマの終り髪洗ふ  
カーテンコール湧き終えて見る星涼し

幸せはいつも束の間熱帯魚  
◎この頃のお天気はどうであろう。ある朝

暑苦しい。  
この句のように、夏服に着替えると身も

心も軽く本当に晴れ晴れと心地良い。「夏

衣」という初夏の清々しい季語のよく落ち

着いた佳句であった。

○「漬物談義」とは、ぜひ聞きたかったお

話。漬物の色々な話は、まさしく年上の先

輩に聞くのが良く知られる立派な

○ボンベイアに細鶴孫と言われる立派な

俳人が居られた。「知らぬ人声かけて行く

良夜かな」という好きな句があつたが、か

つらかねて会ふ人に立ち話

○風鈴に吊して偲ぶ友の遺句  
ボンベイア

須賀吐句志

○つらかねて会ふ人に立ち話

待望やお國訛りで打ちとけて

春塵を巻き上げ田舎バス巡る  
予約する海辺のホテル夏近し

○春塵を巻き上げ田舎バス巡る  
予約する海辺のホテル夏近し

○春の屋口ツク流して歯医者さん  
念腹忍紛ぐ一句に手古摺りて

○歯医者さんに行つたとき、丁度昼の休み  
であったのか、診察室の中からアメリカの先

ボビュラー音楽が流れいて、歯医者の先

生もまだお若いんだなーと思つたのである

○島好きは家中まで小鳥の日  
この孫の成人見たや子供の日  
○島好き」と言えば思い出すが、移植し

て最初に住んだ隣人にこの小鳥好きがいて

驚いたことであった。小鳥籠は確かに十以上

あつたのであるうか。夫婦は初老で日が

一日前に鳥籠に付き切りであつたが、その

移民した頃のバラナの奥地では赤土が舞つ

てひどいものであった。この句も「小鳥の日」に因んだ春

の佳句。

○峰の一人かけて修せし念腹忌  
○帥の一人かけて修せし念腹忌

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き光や春燈

○毎年夏時間の始まる頃「念腹忌」があ

る。私も招待状を頂いて出席させて頂く

が、今年は丁度、初曾孫の一歳の誕生日と

重なり残念であった。念腹忌に普段会えない

い誌友にも会える事を楽しみにしていた。

私の欠席を一句に呼んでいただき嬉しかった。

同船の友の訃報や夏近し

○フリージア好みの色を尋ねられ

春窮も三日三晩の願かけて

○最近ゴーラスで一緒に歌つていたが、先

生の御都合で解散し寂しくなった。長い間

強い夕方で高く上がつた廊同士が絡まりそ

で、三人が唄揚げをしていた。少し風の

雪洞の淡き



# 第37回念腹忌全伯俳句大会

**日本からも39人が投句**

「祖国より絆の献句念腹忌」

さく

きずな

けんく

ねんぶく

たいく

にん

よ

うく

き

とく

と



